

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成 29 年 8 月 17 日 (2017.8.17)

【公開番号】特開 2017-120664 (P2017-120664A)

【公開日】平成 29 年 7 月 6 日 (2017.7.6)

【年通号数】公開・登録公報 2017-025

【出願番号】特願 2017-59336 (P2017-59336)

【国際特許分類】

G 0 6 F 3/0488 (2013.01)

G 0 9 G 5/00 (2006.01)

G 0 9 G 5/08 (2006.01)

G 0 6 F 3/0481 (2013.01)

【 F I 】

G 0 6 F 3/0488

G 0 9 G 5/00 5 1 0 V

G 0 9 G 5/00 5 5 0 C

G 0 9 G 5/00 5 1 0 H

G 0 9 G 5/00 5 5 5 D

G 0 9 G 5/08 D

G 0 6 F 3/0481 1 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 6 月 6 日 (2017.6.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

情報端末と接続される表示装置であって、

前記情報端末から画像を受け付ける映像入力部と、

前記映像入力部により受け付けた画像を表示し、タッチ操作により指定されたタッチ位置を検出するタッチパネルと、

前記タッチパネルが前記タッチ位置を検出した場合に、前記タッチ位置と前記タッチパネルの基準位置との間に関する量、および前記タッチパネルの基準位置を示す情報を前記情報端末に送信する制御部とを備えることを特徴とする表示装置。

【請求項 2】

前記タッチパネルの基準位置を示す情報は、前記タッチパネルの横方向と縦方向それぞれに対して所定の最大量または最小量を示す情報であることを特徴とする請求項 1 に記載の表示装置。

【請求項 3】

前記タッチパネルの基準位置を示す情報は、前記タッチパネルの右下端となる情報であることを特徴とする請求項 1 または請求項 2 に記載の表示装置。

【請求項 4】

情報端末と接続される表示装置の制御方法であって、

前記表示装置は、画像を表示しタッチ操作により指定されたタッチ位置を検出するタッチパネルを備え、

前記情報端末から画像を受け付けることと、

前記情報端末から受け付けた画像を前記タッチパネルに表示することと、

前記タッチパネルが前記タッチ位置を検出した場合に、前記タッチ位置と前記タッチパネルの基準位置との間に関する量、および前記タッチパネルの基準位置を示す情報を前記情報端末に送信することを含むことを特徴とする制御方法。

【請求項 5】

前記タッチパネルの基準位置を示す情報は、前記タッチパネルの横方向と縦方向それぞれに対して所定の最大量または最小量を示す情報であることを特徴とする請求項 4 に記載の制御方法。

【請求項 6】

前記タッチパネルの基準位置を示す情報は、前記タッチパネルの右下端となる情報であることを特徴とする請求項 4 または請求項 5 に記載の制御方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

本発明の第 1 の態様による表示装置は、情報端末と接続される表示装置であって、前記情報端末から画像を受け付ける映像入力部と、前記映像入力部により受け付けた画像を表示し、タッチ操作により指定されたタッチ位置を検出するタッチパネルと、前記タッチパネルが前記タッチ位置を検出した場合に、前記タッチ位置と前記タッチパネルの基準位置との間に関する量、および前記タッチパネルの基準位置を示す情報を前記情報端末に送信する制御部とを備える。

本発明の第 2 の態様による制御方法は、情報端末と接続される表示装置の制御方法であって、前記表示装置は、画像を表示しタッチ操作により指定されたタッチ位置を検出するタッチパネルを備え、前記情報端末から画像を受け付けることと、前記情報端末から受け付けた画像を前記タッチパネルに表示することと、前記タッチパネルが前記タッチ位置を検出した場合に、前記タッチ位置と前記タッチパネルの基準位置との間に関する量、および前記タッチパネルの基準位置を示す情報を前記情報端末に送信することを含むことを特徴とする。